

農業会議だより

第50号（令和6年7月）発行：一般社団法人佐賀県農業会議

1. 農業会議通常総会、臨時理事会を開催
2. 市町農業委員会会長会議を開催
3. 全国農業委員会会長大会、国会議員への要請活動
4. 農業委員会職員研修会を開催（地域計画策定に係るグループ討議）
5. 吉野ヶ里町農業委員会の取り組みについて
6. 農業簿記講習会の参加者募集について
7. 第26回全国農業担い手サミットinさがを開催します
8. 農業者年金の加入推進について
9. 全国農業新聞の普及推進、全国農業図書の紹介
10. 常設審議委員会の結果（5・6月）
11. 行事予定

1. 農業会議通常総会、臨時理事会を開催

一般社団法人佐賀県農業会議の第9回通常総会を6月17日、佐賀市「グランデはがくれ」において開催し、第1号議案から第4号議案まで全議案が承認されました。

また、総会後に開催した臨時理事会で会長、副会長、専務理事、常設審議委員が選任されました。

【第9回通常総会】

- 第1号議案 令和5年度事業報告及び貸借対照表並びに損益計算書（正味財産増減計算書）の承認について
- 第2号議案 役員を選任について
- 第3号議案 役員等の報酬の額について
- 第4号議案 令和6年度会費の額及び納入時期について
付帯決議

【臨時理事会】

- 第1号議案 会長、副会長、専務理事の選任について
- 第2号議案 常設審議委員の選任について
付帯決議

【役員】

	所 属	氏 名	備 考
会長	佐賀市農業委員会	大園 敏明	代表理事
副会長	唐津市農業委員会	山崎 正廣	代表理事
副会長	佐賀県農協中央会	大島 信之	
専務理事	佐賀県農業会議	田代 浩幸	

任期は令和8年通常総会までの2年間

【理事】

所属機関名	役 職	氏 名
佐賀市農業委員会	会 長	大園 敏明
唐津市農業委員会	会 長	山崎 正廣
鳥栖市農業委員会	会 長	篠原 浩二
伊万里市農業委員会	会 長	西山 哲
武雄市農業委員会	会 長	佐佐木 幸夫
鹿島市農業委員会	会 長	織田 博吉
小城市農業委員会	会 長	江里口 泰信
吉野ヶ里町農業委員会	会 長	中村 榮憲
佐賀県農業協同組合中央会	代表理事会長	大島 信之
佐賀県農業共済組合	組合長理事	川崎 悟
佐賀県農業協同組合	代表理事副組合長	大隈 博義
公益社団法人佐賀県農業公社	専務理事	鍵山 勝一
全国共済連佐賀県本部	本部長	森 一博
一般社団法人佐賀県農業会議	事務局長	田代 浩幸

【監事】

所属機関名	役 職	氏 名
みやき町農業委員会	会 長	寺田 一義
江北町農業委員会	会 長	古賀 健則

【常設審議委員】

所属機関名	役 職	氏 名
佐賀市農業委員会	会 長	大園 敏明
唐津市農業委員会	会 長	山崎 正廣
鳥栖市農業委員会	会 長	篠原 浩二
多久市農業委員会	会 長	永淵 晴彦
伊万里市農業委員会	会 長	西山 哲
鹿島市農業委員会	会 長	織田 博吉
小城市農業委員会	会 長	江里口 泰信
嬉野市農業委員会	会 長	石橋 勇市
神埼市農業委員会	会 長	西村 睦雄
有田町農業委員会	会 長	藤 一郎
白石町農業委員会	会 長	片淵 久司
佐賀県農業協同組合中央会	代表理事会長	大島 信之
佐賀県農業共済組合	組合長理事	川崎 悟
佐賀県農業協同組合	代表理事副組合長	大隈 博義
佐賀県信用農業協同組合連合会	経営管理委員会副会長	堤 武彦
佐賀県土地改良事業団体連合会	専務理事	高田 俊行
全国農業共済連合会佐賀県本部	本部長	森 一博
佐賀県議会	県議会議員	八谷 克幸
一般社団法人佐賀県農業会議	事務局長	田代 浩幸

2. 市町農業委員会会長会議を開催

農業会議は6月17日に佐賀市で「市町農業委員会会長会議」を開催し、会長等32名が出席されました。

会議では、農業会議職員が農業委員会を巡る情勢について説明。本年5月29日に国会で成立した食料・農業・農村基本法を受けて今後、食料自給率や食料安全保障の確保に関する目標等を盛り込んだ基本計画

が策定されること。また、農地の総量確保や適正利用など農地法制の見直しが



進められること等を伝えたほか、地域計画については、今年度末が策定の期限となっていることから、各地域での協議の場の開催など今後の取り組みが極めて重要であることを説明しました。さらに、農業委員会サポートシステムの活用、農地利用最適化の活動記録、女性農業委員の登用促進等について情報共有や意見交換を行いました。

3. 全国農業委員会会長大会、国会議員への要請活動

- 期 日 令和6年5月29日（水）～30日（木）
- 場 所 東京都 文京シビックホール、国会議員会館
- 参加者 17名

佐賀市（大園会長、吉田副会長）、唐津市（山崎会長）、鳥栖市（篠原会長）、多久市（永淵会長）、伊万里市（西山会長）、武雄市（佐佐木会長）、鹿島市（織田会長）、嬉野市（石橋会長）、神崎市（西村会長）、吉野ヶ里町（中村会長）、玄海町（越路会長）、有田町（藤会長）、太良町（榊原会長）、白石町（山下事務局長）、農業会議事務局（田代事務局長、徳永課長）

【5月29日（水）】令和6年度全国農業委員会会長大会

(1) 開会

(2) 主催者挨拶

全国農業会議所会長 國井正幸 氏

(3) 来賓挨拶

農林水産大臣政務官 高橋光男 氏

参議院農林水産委員長 滝波宏文 氏

全国農業協同組合中央会 山野徹 氏

(4) 議案

①提案決議

第1号議案「食料・農業・農村基本政策の具体化に向けた政策提案」

②申し合わせ決議

第2号議案「地域の農地を活かし、持続可能な農業・農村を創る全国運動」

第3号議案「情報提供活動」の一層の強化に関する申し合わせ決議

③実行運動

第4号議案 令和6年度全国農業委員会会長大会実行運動計画



(5) 農業委員会活動の実践を踏まえた決意表明

①地域計画策定に向けた集落話し合い取組事例について

福島県喜多方市農業委員会 会長 京野貞夫 氏

②地域計画策定に向けた目標地図の素案作成への取組事例について

広島県世羅町農業委員会 会長 内海武博 氏

(6) 閉会

【5月30日（木）】県選出国會議員への要請活動

全国農業委員会会長大会で決議した政策提案及び本県独自要請として農地中間管理事業の推進に係る体制強化のための予算拡充について、県選出国會議員へ要請し活発な意見交換を行いました。

【要請書】

- ・食料・農業・農村基本政策の具体化に向けた政策提案について
- ・農地中間管理事業の推進に係る体制強化のための予算拡充について

【主な意見】

- ・国が基盤法を改正し、令和7年度から農地中間管理事業による貸借に一本化されることで農業公社の業務量が増加するため、農業公社では農家から1%の手数料を徴収することとされた。農業公社の人員体制やシステム整備に係る予算は国がしっかり確保してほしい。
- ・燃油、資材等の価格が高騰しており農業経営が厳しい中に、農家から農地の貸借について1%の手数料を徴収するのは納得いかない。

4. 農業委員会職員研修会を開催

農業会議（会長：大園敏明）は農業委員会職員協議会（会長：福岡緑）との共催で5月28日に佐賀市で研修会を開催し、農業委員会職員及び市町農政課職員49名が参加されました。

研修会では、地域計画の策定に係る現状と課題について農業会議職員が説明した後、グループ討議を行いました。

グループ討議については、地域計画の策定に係る意向調査や目標地図の作



成、協議の場の開催、さらに令和7年度からの利用権設定について討議し、熱心に意見交換しました。

参加者からは「地域計画を進めるために役立った」、「目標地図の作成方法がいろいろ聞けて良かった。」、「今後もグループ討議形式の研修会をやって欲しい。」などの意見がありました。

農業会議は農業委員会職員協議会と共催で、8月から9月にかけて農業委員会職員地区別研修会を開催する予定です。

5. 吉野ヶ里町農業委員会の取り組みについて

①農業委員会の体制

農業委員 10 名、農地利用最適化推進委員 8 名、事務局 3 名

(任期：令和4年4月1日～令和7年3月31日)

②吉野ヶ里町の特色

吉野ヶ里町は、脊振山地と佐賀平野の2地域からなり、緑豊かな自然環境や、吉野ヶ里歴史公園を代表とする歴史文化資源に恵まれています。

また、吉野ヶ里町の農業は、米・麦・大豆を中心に、いちご・アスパラの施設野菜、ブロッコリー等の露地野菜が盛んに栽培されています。



【道の駅「さざんか千坊館」からの眺め】

③吉野ヶ里町農業委員会の取り組み

吉野ヶ里町では農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消のため、農業委員・農地利用最適化推進委員が一丸となって活動を行っています。

毎月の総会では、農地利用最適化推進委員も出席して農地の権利移動に関する意見聴取や許可事務を行い、農地の効率的かつ総合的な利用について、適正・公正な審査を行っています。また、毎年の利用状況調査では、地区ごとに班編成をしたうえでを行い、所有者または耕作者への働きかけや違反転用の指導を併せて行っています。



【協議の場の様子】

現在、地域計画策定に向けた協議の場を開催しており、当町では地域計画の策定数を8地区とし、旧町村の大字単位で話し合いを行っています。農業委員、農地利用最適化推進委員は可能な限り出席し、話し合いにおけるファシリテーターとなっています。

今後も吉野ヶ里町農業委員会では地域農業の振興に向けて農業者のための委員会活動を行っていきます。

6. 農業簿記講習会の参加者募集について

複式簿記の基礎を内容とした、農業簿記講習会（パソコン活用）の参加者を募集中です。是非、周りの農家の方へご案内ください。（7月25日締切）

令和6年度

農業簿記講習会

複式簿記をマスターして
農業経営力をレベルアップ!!

- ◆対象者 農業者
※ノートパソコン（Windows10、11）を持参できる方
- ◆定員 20名（先着順）
- ◆参加費 テキスト代 2,690円
- ◆会場 佐賀総合庁舎 会議室
- ◆講習会カリキュラム：全5回（座学1回、パソコン講習4回）

回	開催日	時間	内容		
1	8月2日(金)	13:30 ～ 16:30	座学	複式簿記を学ぼう	複式簿記の基本 仕訳演習等
2	8月9日(金)		パソコン講座	パソコンで 記帳しよう	開始貸借対照表の作成 日常の取引の入力等
3	8月23日(金)				
4	8月30日(金)				
5	9月6日(金)				

- ◆申込方法 参加申込書をメール又はFAXで下記宛て送付ください。
- ◆申込期限 令和6年7月25日(木) ※定員に達し次第締切

一般社団法人佐賀県農業会議 担当：千代島

〒849-0925 佐賀市八丁畷町8-1 佐賀総合庁舎4F

TEL：0952-20-1810 FAX：0952-20-1818

E-mail：sanoukai@sanoukai.jp

7. 「第26回全国農業担い手サミット in さが」を開催します！

令和7年1月22日（水）～23日（木）に佐賀県では初となる「全国農業担い手サミット」を開催します。

本大会は意欲ある農業者が一堂に会し、農業経営の現況や課題についての認識を深めるとともに、相互研鑽・交流を行うことを目的として、平成10年度から毎年、開催されています。

本県でも全国から1000名を超える農業の担い手が集い、2日間にわたり交流が行われます。

この半世紀に一度しかない佐賀大会の機会。ぜひ農業者の方へ参加のお声かけをお願いします。

【募集開始：令和6年8月】

磨き 高め 未来に継（つ）なげる日本農業
～集え！担い手 維新の地 佐賀へ～



8. 農業者年金の加入推進について

◆ 4月・5月新規加入状況

市町名	R6 目標	計	達成率	市町名	R6 目標	計	達成率
佐賀市	8	3	38%	吉野ヶ里町	1	0	0%
唐津市	12	1	8%	基山町	1	0	0%
鳥栖市	1	0	0%	上峰町	1	0	0%
多久市	1	0	0%	みやき町	1	0	0%
伊万里市	4	0	0%	玄海町	2	1	50%
武雄市	2	0	0%	有田町	1	0	0%
鹿島市	3	0	0%	大町町	1	0	0%
小城市	3	0	0%	江北町	1	0	0%
嬉野市	2	0	0%	白石町	7	4	57%
神埼市	2	0	0%	太良町	3	2	67%
				合計	57	11	19%

◆ 令和5年度における年金資産の運用実績（被保険者ポートフォリオ）について

令和5年度運用実績（確定値）：9.85%

〈参考〉

・平成14年度（新制度移行後）からの平均運用利回り：3.05%

◆ 農業者年金の受給見込額の試算（運用利回り 2.5%の場合）

加入年齢	保険料月額	保険料総額	男性		女性	
			年額	平均余命までの受取額	年額	平均余命までの受取額
20歳	2万円	960万円	79.8万円	1,716万円	69.1万円	1,867万円
30歳	3万円	1,080万円	79.4万円	1,708万円	68.8万円	1,858万円
40歳	5万円	1,200万円	78.4万円	1,685万円	67.9万円	1,833万円
50歳	6.7万円	804万円	46.8万円	1,007万円	40.6万円	1,095万円

若いうちから長期間で積み立てていく方が、短期間に高い月額で積み立てるよりも年金原資は大きくなります。

★複利運用（運用収益を元本（保険料）に繰り入れ再投資（利益が利益を生む）のメリットに加え、節税も長期間受けられます。

是非、若いうちからの農業者年金の加入をお勧めください!!

9. 全国農業新聞の普及推進、全国農業図書を紹介

○全国農業新聞

今年度目標 1,500 部

～農業委員・推進委員 1 人・1 年・1 部純増を！！～

令和 6 年 7 月現在

市町名	目標	部数	目標達成 まで	委員 未購読数
佐賀市	210	170	40	7
唐津市	136	95	41	23
鳥栖市	61	43	18	0
多久市	62	49	13	0
伊万里市	90	65	25	4
武雄市	96	64	32	0
鹿島市	91	67	24	0
小城市	73	52	21	21
嬉野市	69	45	24	3
神崎市	89	65	24	1

市町名	目標	部数	目標達成 まで	委員 未購読
吉野ヶ里町	44	31	13	7
基山町	26	16	10	1
上峰町	22	15	7	2
みやき町	61	28	33	0
玄海町	35	26	9	0
有田町	41	28	13	11
大町町	22	15	7	0
江北町	44	31	13	1
白石町	79	50	29	7
太良町	51	38	13	0
農業会議	98	91	7	
	1,500	1,084	416	88

- 全国農業新聞は、農業委員会系統組織が刊行する農業新聞。
農業分野全般について掲載。特に地域計画（目標地図）策定の先進事例、
農業委員会活動について詳しく紹介。



- 農業委員会業務の参考になる記事が多く掲載されているので、**農業委員・
推進委員は必ず購読を！！**



- 農業委員会関係者だけでなく、農政部局や関係機関、地域の農業者が購読する
ことで、地域計画（目標地図）の策定に関する共通認識ができます。

○全国農業図書

刊行一覧はこちら ⇒ <https://www.nca.or.jp/tosho/>

【ブックレット】こうやった！ 目標地図の座談会 ～試行錯誤の実践記録～

令和7年3月31日までに策定することとされている地域計画。農業委員会は目標地図の素案を作成することとされおり、素案作成に向けた座談会も各地で開催されている。本書は会議の専門家である著者が、自身が支援した座談会の経験を元に書き下ろし。「目標地図の座談会」に特化して、事前準備から当日の流れ、そして座談会後の意見の集約までをレクチャー。全員が自分の意見を発言できる前向きな会にするためのノウハウを実践的かつ具体的に伝える。

【税込 990 円】



【リーフ】進めよう！ 地域計画

「地域計画」の実現に向けた取り組みをわかりやすく紹介！『2023 年度版 進めよう！「地域計画」(R05-13)』の改訂版です。

今回の改訂では、「地域計画」の実現に向けて農業委員会が果たすべき役割や具体的な取り組み手法について記載し、昨年度版より分かりやすく刷新しました。

「地域計画」の実現に向けて必要なことがコンパクトにまとめられたリーフレットです。

【税込 110 円】



【リーフ】ご存じですか？「地域計画」

農家への「地域計画」の周知にご活用ください！

簡潔に「地域計画」を紹介した農家向けのリーフレットです。

市町が開催する話し合いの場に参加してもらえるよう、「地域計画」における話し合いの重要性や主な協議内容を掲載しています。

【税込 20 円】



10. 常設審議委員会結果（令和6年5・6月）

農地法第4条、第5条及び第41条の規定により県農業委員会ネットワーク機構（佐賀県農業会議）に意見を求められた案件について、常設審議委員会において審議されました。

第98回、第99回の件数及び面積については、以下のとおりです。

<農地法関係処理状況>

○審議件数

回数	開催日	区分	件数
第98回	5月15日	第5条	3
		第41条	1
第99回	6月17日	第4条	1
		第5条	2

○田畑別件数及び面積(m²)

※田・畑の混合案件があるため、件数の計が一致しない。

回数	開催日	区分	田		畑		計	
			件数	面積	件数	面積	件数	面積
第98回	5月15日	第5条	3	23,784	1	15	3	23,799
		第41条	1	6,046	0	-	1	6,046
第99回	6月17日	第4条	0	-	1	3,039	1	3,039
		第5条	2	9,984	0	-	2	9,984

11. 今後の行事予定

月	日	時間	場所	内容
7	16	13:30	佐賀総合庁舎	第100回常設審議委員会
	25	10:00	グランデはがくれ	九州ブロック女性委員研修会打合せ会
	25	13:30	グランデはがくれ	令和6年度農業者年金加入推進特別研修会
	30・31	10:00	佐賀総合庁舎	農業委員会サポートシステム操作研修会
8	2	13:30	佐賀総合庁舎	第1回農業簿記講習会
	8	13:30	佐賀総合庁舎	農業委員会女性協議会監査・役員会
	9	13:30	佐賀総合庁舎	第2回農業簿記講習会
	16	13:30	佐賀総合庁舎	第101回常設審議委員会
	19	13:30	鹿島新世紀センター	農業委員会職員地区別研修会（杵藤地区）
	22	13:30	佐賀総合庁舎	農業委員会女性協議会総会・研修会
	23	13:30	佐賀総合庁舎	第3回農業簿記講習会
	28	13:30	有田町婦人の家	農業委員会職員地区別研修会（東西松浦地区）
30	13:30	佐賀総合庁舎	第4回農業簿記講習会	
9	10	13:30	上峰町民センター	農業委員・農地利用最適化推進委員研修会（東部地区）
	11	13:30	鹿島市民文化ホール	農業委員・農地利用最適化推進委員研修会（西部地区）

農業会議だよりの記事募集について

農業委員・推進委員、農業委員会事務局職員より、この「農業会議だより」への情報提供をお願いします。例えば、①遊休農地解消・新規就農事例、②地域計画策定の取組など地域の話題を募集しています。採用された方には粗品を進呈いたします。

問い合わせは、TEL：0952-20-1810 E-mail：sanoukai@sanoukai.jp

担当：佐賀県農業会議 徳永